



ロータリーは倫理運動 西村 美智子 地区職業奉仕副委員長

ロータリーの職業奉仕は、ロータリーを他の慈善団体等と差別化する概念です。本日は、深川純一先生のご講演録「職業奉仕・この素晴らしきもの」に基づき、お話しさせていただきたいと思っております。スライドはこの要約又は抜粋に若干の補足を行ったものですので、本日はスライドに沿ってご説明致します。

スライドの構成は、3部構成としております。(1)職業奉仕を理解するための基本的な話として「ロータリーは倫理活動」であることを示し、(2)ロータリー誕生から職業奉仕という奉仕類型を生み出すに至り組織の原点となる過程を辿り、(3)職業奉仕の基本原理(総論)を踏まえた実践(各論)による人生の意義へと繋げています。別紙においては、ロータリーを築いた人々、ロータリーの基礎が形成された22年とその後の変化、RIの職業奉仕の見解と本音等についてご紹介しています。

(1) ロータリーは倫理運動

まず、職業奉仕を理解するために心に留めていただきたいことは、ロータリーが倫理運動であるということです。倫理運動とは、①世の中に倫理を提唱していくこと、②倫理を守る人間を作ることによって世の中を明るくして行こうという運動です。標準ロータリークラブ定款第5条「目的」の第2は職業倫理に関する規定であり、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにする」とされています。

ロータリーは単に知識として知っているだけで身に付くものではなく、ロータリーの中でいろいろな体験を積み重ねることによって初めてロータリーが身に付いていくものです。毎週の例会に必ず出席し(自己研鑽)、毎週の例会に出席してロータリアン同士お互いに心を磨き合って奉仕の心を授かる(切磋琢磨)のです。そして例会の外へ一歩出ると、全て奉仕の実践の場となります。「入りて学び、出でて奉仕せよ」です。

ロータリアンは、例会で卓話を聞き、異業種の良質な人たちと交わることによって、企業経営上の知恵だけでなく、人生万般のことを学びます。ロータリーの奉仕の実践、殊に職業奉仕の実践は、先ず例会出席に始まるのです。

例会においては、企業経営上の知恵の交換・アイデアの交換によって、職業人として為すべきこと、為すべきからざること、つまり職業の倫理を誓い合い、職業倫理を高めなければなりません。そして、その高められた職業倫理を社会に提唱し、自らもまたその倫理を実践する。これがロータリーの職業奉仕の実践ということです。

(2) 職業奉仕の誕生

1905年、Paul Harrisによりロータリーは創立されました。ロータリー創立の動機は「私がロータリークラブを創ったのは、格別の意味があったのではない、ただ淋しかったから」というものでした。ロータリー創立時、シカゴは金融恐慌、商店閉鎖、倒産者続出という状況で、実業家は商業道徳や職業倫理を放棄、ひたすら「自己保存」のみを考えていたのです。

当初「一業一会員制の原則」が決められましたが、その後Paul Harrisの「親睦のための一業一会員制の原則」が、Donald CarterやArthur Frederic Sheldonにより「奉仕のための一業一会員性の原則」に転化されたことにより倫理の芽生えとなって職業奉仕の誕生に至り、「規則的例会出席の原則」と併せて組織の原点となりました。

そして、ロータリー誕生の1905年から1927年の22年間で、ロータリーの基礎が形成されました。詳細は別紙をご参照下さい。

(3) 職業奉仕の基本原理及び実践+人生の意義

職業と奉仕はエネルギーの方向が全く正反対ですが、これの一つにして職業奉仕と謂っています。ロータリーは、倫理運動の立場から世のため人のための心をもって職業を営んでいると、その結果として信用という保護膜に包まれて、長期的に安定した利潤を着々と獲得する強靱な体質の企業を作り上げることができると説いています。この原理の総体を職業奉仕と呼んでいるのです。

自由競争社会を生き抜いていく時に、勝利者になる過程において敗者を救済しながら栄えていく、また自分が成功して勝者になったノウハウを敗者に公開することによって、初めて、自分は一私企業の社長にとどまらず、世のため人のための支柱になっているという自覚を持つことができるのであり、そこで初めて自分のためのものである職業が同時に人のための奉仕にもなるのです。ここに人生の意義があるということです。

閉会点鐘

牛島 聡会長

今後の予定

4/25 「親子はねやすめ」
NPO 法人親子はねやすめ 代表理事
東京神田 RC 会員 宮地 浩太様
5/2 休会

創立/1993年10月13日(平成5年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
グランドメゾン九段 906号
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp
<http://tokyo-orc.jp/>

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長 牛島聡 幹事 青木隆幸
会報 木宮雅徳(委員長) 山田丈夫(副委員長)
土居岩生 小林大介 永井一史(委員)